



レスキューキッチンカーが来ました！！

10月21日（土）午前10時からすぎの公園で、レスキューキッチンカーを呼んで防災フェスタを開催しました。これまでの防災訓練を衣替えし、通常の防災訓練（AED・緊急通報・初期消火・ロープワーク・発電機起動）に加え、災害発生時に対応できる機能を備えたレスキューキッチンカーが参加しました。

そのほかにも、中村農園さんによる野菜（こくベジ）の直販、良品計画による防災用品の販売などを実施しました。また、西恋ヶ窪三丁目自治会からは、災害時3日間を過ごすための必需品の展示があり、備蓄品購入の



参考になったと思います。

スタンプラリー方式で4種目以上の訓練を体験した参加者にレスキューキッチンカーが調理したカレーライスが、無料で提供されました。家族での参加も多く、子どもたちも大変喜んでカレーライスを楽しんでいました。心配していた天候も好転し200名を超える参加者があり、大盛況でした。経費の一部は、「ここねっと推進助成事業」の助成を受けて実施しました。来年も同様の企画を計画しています。

皆様のご参加をお待ちしています。

避難所運営訓練（九小・五小）

11月7日（火）に九小防犯・防災委員会と連携、避難所運営訓練を実施しました。また、12月9日（土）には五小でもPTA運営委員会と連携、避難所運営訓練を実施しました。国分寺市では、震度5弱以上の地震が発生した場合、災害対策本部が市役所内に設置され、その判断によって地区防災センターが市内各小中学校と国分寺高校・東京経済大学に開設されることになっています。当会の活動地域



には、五小・九小の2カ所の地区防災センターがあり、避難所としての役割をはたすことになっています。

今回の避難所運営訓練ではそれぞれの地区防災センター運営マニュアル（概要版）の説明、初動要員の紹介に続いて防災倉庫見学・給水設備の設置訓練など市防災安全課職員の指導で行いました。

東京ふれあいロード・プログラム(第五小学校)

12月1日、五小の2年生の5・6時限目に、新府中街道の花壇にて東京ふれあいロード・プログラムを実施いたしました。

7月の活動に引き続き、今回は花壇に咲いているジニアの種を採取した後、ジニアとコスモスを抜き、その後花壇をならしアネモネの球根とビオラ、パンジーの苗を植えました。少し肌寒い天候でしたが児童達は楽しそうに花の植え替えをしていました。

春にどんなアネモネの花が咲くのか楽しみです。

※東京ふれあいロード・プログラムは、防災会が東京都から認定を受け、協定を締結(平成30年月)、第五小学校2年生の生活科の授業の一環として、新府中街道の花壇で実施しているものです。



武蔵台自治会の紹介

武蔵台自治会会長・防災担当 田中 芳幸

武蔵台自治会はその名前から府中市の自治会と間違われやすいですが、国分寺市日吉町1丁目と西恋ヶ窪2丁目を中心とした、63世帯の自治会となります。

武蔵野台地に位置することが地名の由来となっており、1961年(昭和36年)に武蔵台の町名が付いたそうです。当時は府中市武蔵台1丁目から4丁目があったそうですが、そのうちの武蔵台4丁目は、1965年(昭和40年)に国分寺市に編入され、1966年から1967年にかけて、日吉町1丁目と西恋ヶ窪2丁目へ再編されたとのこと。



(4年ぶりに開催した自治会のレクリエーションの様子)

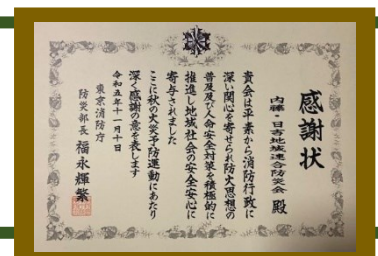
武蔵台自治会の設立がいつかは定かではありません。国分寺に編入される、1965年(昭和40年)以前のことですので、60年以上の歴史があると思われませんが、ここ10年では会員数の減少が続いています。

そのような歴史のある自治会ですが、内藤・日吉地域連合防災会へは、2019年(令和元年)から参加させて頂き、当自治会の会員の皆様にも防災など役に立つ情報を提供しております。

今後も当自治会の三本柱である、(1)自治の基本である、防災・防犯(2)防犯・防災につながる町内の親睦(3)住みよい社会を作るための募金活動を運営していきます。

消防庁より感謝状をいただきました。

11月10日(金)午後3時から国分寺消防署で、火災予防業務協力者表彰式がありました。当会は、東京消防庁防災部長感謝状をいただきました。



新年会を開催します！！

1月28日(日)コロナで中断していました新年会を内藤地域センターで開催します。午後1時30分より会費1,000円で懇親の場を持ちます。ビンゴゲームで景品を競う余興を用意します。奮ってご参加ください。



防災まちづくりニュースおよび防災会へのお問い合わせ・入会申し込みは
内藤・日吉地域連合防災会会長 龍神 瑞穂(090-2533-3435)まで